



北野財団混声合唱団

あの町 この町 日本の唱歌・ 叙情歌を集めて

2019年3月10日(日)

Program

第1部

ヴァイオリン独奏

赤とんぼ 山田耕筰 作曲

女声・同声合唱のための新編集曲

「日本唱歌四季のメロデー」より(真島 圭 編曲)

1. 花 武島羽衣 作詞/滝 廉太郎 作曲
2. 夏は来ぬ 佐佐木信綱 作詞/小山作之助 作曲
3. うみ 林 柳波 作詞/井上武士 作曲

男声合唱のため唱歌メロデー

「ふるさとの四季」より(源田俊一郎 編曲)

4. 紅葉 高野辰之 作詞/岡野貞一 作曲
5. 冬景色 作詞作曲不詳/文部省唱歌
6. 雪 作詞作曲不詳/文部省唱歌

混声合唱のための唱歌メロデー

「ふるさとの四季」より(源田俊一郎 編曲)

7. 故郷 高野辰之 作詞/岡野貞一 作曲

ヴァイオリン独奏

シチリアーノ M.T.V. パラディス 作曲

タイスの瞑想曲 J. マスネ 作曲

愛の喜び F. クライスラー 作曲

第2部

混声合唱とピアノのための「近代日本名歌抄」全曲

(信長貴富 編曲)

1. あの町この町 野口雨情 作詞/中山晋平 作曲
2. 宵待草 竹久夢二 作詞/多 忠亮 作曲
3. ゴンドラの唄 吉井 勇 作詞/中山晋平 作曲
4. 青い眼の人形 野口雨情 作詞/中山晋平 作曲
5. 影を慕いて 古賀政男 作詞作曲
6. カチューシャの唄 島村抱月・相馬御風 作詞/中山晋平 作曲

復興ソング 花は咲く

岩井俊二 作詞/菅野よう子 作曲/山田 香 編曲【委嘱 初演】

このコンサートは、昨年まで開催されていた「東日本大震災鎮魂コンサート」が第5回の節目を迎えたことにより一旦幕を下ろし、更なる高みを目指して名称も新たに生まれ変わったものです。

ヴァイオリンとピアノの心温まる「赤とんぼ」の演奏から始まったコンサートは、公募により集まった総勢60名の合唱団員が半年間かけて練習に励み、日本語の持つ深い意味、美しいメ

ロディーを奏でながら、日本人の心の歌として長きにわたり歌い継がれてきた唱歌・叙情歌を感情豊かに歌いあげました。演奏者全員で奏でた「花は咲く」は、優しく力強い音色が会場内に響き渡りました。また、アンコールでは「故郷」を会場のみならずと共に歌い、想いがひとつになりました。

コンサート終了後には解団式があり、合唱指導者としてコンサートでの指揮をしていただいた先生方やヴァイオリン、ピアノの演奏家からご挨拶があり、「練習を始めたころは本当にこの日が迎えられるのだろうかと思った」という苦労話や、「本番では全員が心をひとつにして本当に素晴



練習からずっと演奏してくださった矢野里奈さん



ヴァイオリンの佐久間大和さん、ピアノの木戸俊輔さん

2019年奨学金授与式開催

◆音楽奨学生 ◆彫刻奨学生



福本泰之 愛知県立芸術大学
音楽学部長よりインタビュー
される奨学生の皆さん



城真二常務理事から
奨学金を授与



音楽学部新入生ガイダンス会場



長富将士さん
(声楽)



高橋慧希さん
(コントラバス)



満吉香苗さん
(フルート)

2019年4月4日、愛知県立芸術大学において、第11回音楽奨学生奨学金授与式が、入学式終了後の音楽学部新入生ガイダンス会場で行われました。

この奨学金制度は、当財団が芸術振興の一助として、同大学の学生を対象として2009年より実施しています。多くの学生の中から奨学生に選

ばれた3名に、城真二常務理事から奨学金が授与されました。奨学生たちは、選ばれた喜びとこれからの抱負を熱く語りました。今回の3名を加えると奨学生は34名になりました。奨学生の皆さんは卒業後、海外に留学されたり、楽団に入団されたり、後進の指導をされたりと各方面で活躍されています。

音楽奨学生 奨学金授与式



力強い指揮をされる竹内雅拳さん



優雅に指揮をされる荒牧小百合さん



MCも務めた竹内さんとお話をされる
荒牧さん

彫刻奨学生 奨学金授与式



「大きい手」
大濱 聡平さん
(日本大学)



「おやすみ」
小柳 春乃さん
(多摩美術大学)



「フタルス」
飯島 祐奈さん
(女子美術大学)



「差異と神話性」
宮崎 虹季さん
(日本大学)



「Balloon」
竹村 太一さん
(日本大学)



後列左から竹村さん、大濱さん、飯島さん、宮崎さん、小柳さん
前列左から鞍掛教授(日本大学)、大槻教授(日本大学) 城常務理事
村井教授(多摩美術大学)、平戸教授(女子美術大学)

2019年6月21日、財団ホールにおいて、第35回彫刻奨学生奨学金授与式が行われました。この奨学金制度は、1985年から実施されており、今回の5名を加えると、これまでに129名が奨学生に選ばれています。

奨学生の作品は左記のとおりです。これからも素晴らしい作品ができあがることでしょう。

らしい演奏になりました」とお話がありました。また、ご来場いただいたみなさんからも「本当に良かった、素晴らしい」とお声をいただきました。

なお、コンサートによるチケット収入は被災地復興に役立てていただくよう、目黒区を通して被災地へ全額寄付されました。



コンサートパンフレット